



とっぱずれ



銚子東ロータリー・クラブ Weekly Bulletin NO. 1928



すすき 提供：宮内勝利会員

第1928回 例会 平成23年10月11日

点 鐘 … 木村 貞夫 会長
 ローターソング … 我等の生業
 来訪ロータリアン紹介
 … 親睦活動・家族委員会
 会長挨拶 … 木村 貞夫 会長
 御祝披露 … 木村 貞夫 会長
 誕生祝 … なし
 結婚記念日 … 石井 哲也 会員(10月6日)
 入会記念日 … 杉山 正躬 会員(10月3日)
 幹事報告 … 黒田 幸一 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓話
「お金の雑学」 斎藤 稔 会員

出席報告 … 出席・プログラム委員会

来週のプログラム(平成23年10月18日)

卓話
「未定」 山本 幸男 会員
 第4回定例理事役員会 (例会終了後)

お食事「膳」



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・バネルジー

(Kalyan Banerjee)



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

第 1927 回例会(平成 23 年 10 月 4 日)

会長挨拶

木村 貞夫

こんにちは。先週は観月会ご苦労様でした。

夏の暑さがうそのような急な秋の訪れを感じる今頃です。さて、10月には職業奉仕及び米山月間です。

ストレスについてをお話しします。ストレスを受けて病気になる人が、今の時代にもなくならない、と言う。もちろん一概に、ストレスの原因を決めるわけにはいかないけれど、私は昔から、マラソンと同じでトップに立つ人はさぞかし風当たりが強く、その辛さが胃に来たり血圧の変調になったりするのではないかと、思っていた。

私が昔からいつの間にかやり続けて、割と楽なストレス処理法だと思うのは、最初からいい評価を取らないことである(本当は「取らない」のではない、「取れない」のだが、この際そういう正確さはどちらでもいいことにしよう。厳密でありすぎることもまた、ストレスの原因だから)。

人はどういう生き方をするかなかなかむずかしい。私の実感では、人から一度褒められるようになったら後が大変だ、という気がする。よく気がつく人だ、などと一度でも思われるようなものなら、ずっとそういう献身的な態度を要求される。あの人は人付き合いのいい方で、などと言われたが最後、あらゆるところからお誘いがかかり、お返しでまた呼ばねばならず、本を読む暇もなく、ずっとパーティーを開き続けていかなければならないのだ。

ことに地方の、伝統的な空気の強い閉鎖社会では、評価が人生を決めてしまうことさえある。だから最初からわざと、あの人は役立たずだ、気がきかない、態度が悪い、神経が荒い、親切でない、ということにしておく、当人はそれほど気張らなくても済むのである。ここが面白いところだ。

ことにいいことは、そういういささか悪評のある人がちょっとでもいいことをすると、それは意外な効果を生むということである。もともと気がきくと思われている人なら、して当たり前のようなことを、気がきかないとされている人がすれば、「あの人も意外と考えているのね」と褒められ、普段から親切だと思われている人なら

当然とされているようなことでも、不親切だという評価を取っている男がちょっと気配りを見せると「あの男も、時には味なことをやるもんだね」と大受けである。

悪評に慣れておけば、少々の悪口に深く傷つくなどということもない。時々まじめ一方の人が、部下の犯した失策などで気に病んで、突然飛び込み自殺などしてしまうことがあるが、それは若い時から人生の生き方の作戦を誤ったのである。つまりあまりにも単純に優等生的な道を選ぶということは、多分それだけで優等生でない証拠なのである。要は自分流に不器用に生きることである。自分流でなく、他人流に生きようとする人が多過ぎるからストレスが起きる。

幹事報告

1・ガバナー事務所より

- ・ロータリーの友 12 月家族月間特集原稿募集
- ・社会奉仕セミナー報告書
- ・クラブ奉仕セミナー報告書
- ・麻薬・覚せい剤乱用防止センターニュースレター第 85 号
- ・地区クラブ研修セミナーのご案内
- ・地区大会ご宿泊ホテル及びバス利用について他 受領

2・千葉県共同募金会より

広告掲載紙「千葉日報」 受領

3・例会変更のお知らせ

波崎 RC より

10/28(木) 点鐘 12:30 「鹿島セントラルホテル」
鹿島臨海 RC とのガバナー公式訪問合同例会の為 受領

佐原香取 RC より

10/3(月) 点鐘 18:30 「鹿島神宮 社務所」
ガバナー公式訪問の為

10/10(月) 定款第 6 条第 1 節(c)の適用にて休会

10/24(月)→10/22(土) 点鐘 18:00
「レストランテ・カステッロ」観月会移動例会の為 受領

旭 RC より

10/28(金) 点鐘 18:30 「黄鶴」
夜間例会の為 受領

銚子 RC より

10/19(水) 点鐘 18:00 「モンベルジェ」
観月会の為 受領

☆活動計画書受領 銚子 RC

☆週報受領 波崎 RC

卓話

「鑄造業の現状と今後」

加藤 弘之 会員

始めに、私どもの会社の紹介を少しさせていただきます。

株式会社カトーは、昭和 34 年にキュウボラの町と言う映画で有名な



川口市で職人であった父が創業しました。鋳造業とは、木型をもとに砂で鋳型を製作し、溶鉱炉で溶かした鉄を流し込み、一般産業に使用する鉄の素材を製造します。鋳物は、産業の米と言われるほど基本になる部品の一つです。しかし、職場環境は、3Kの典型的な職種であり多くの問題点を抱えています。昭和 48 年に千葉県銚子市に移転し現在に至っております。

移転した理由は、将来川口は、東京に近くベットタウンとして都市化が進み上記の問題から工場としての操業に支障が出るようになる前に地方に移転を考えたためです。銚子市を選んだのは、母親が銚子出身で親戚も多いことが理由の一つです。弊社は、40 人程度の中小企業の中でも小企業に近い業態です。

鋳造業の現状と今後内容でお話しさせていただくのは、日本の鋳造業は、99.2%が中小企業で、大企業は、0.8%しかありません。また、中小企業の 75%は 30 人以下の工場であり日本企業の 90%以上を占める中小企業も同じ問題を抱えていると思います、自分の業界であればお話ししやすいとの理由です。

工場数は、昭和 40 年代は、全国で約 3000 社、現在は、976 社となっております。原因は、アジア諸国でコストの安い製品ができ、円高とマーケットの海外比率が高くまた親会社の製造工場の海外進出が加速度的に進んでいることが挙げられます。私見ですが技術的には、鉄鋼業界は、世界のトップをいっていると思いますが、鋳造は、ドイツが世界一であり、日本の大手鋳造業は別として中小企業は、大きく差をつけられていると考えます。

製造業としての 2007 年度営業利益率は、鋳造 2.5%、鉄鋼 11%、自動車 7.4%、自動車部品 6.2%、機械 9.8%と他業種に比べ非常に低く将来に希望が持てない、仕事量の劇的な減少、海外とのコスト競争、などの構造的問題を解決しなければ将来は生き残れないと考えます。世界的にみて、先進国で鋳造業の競争力があるのは、ドイツだと思います。理由は、東ドイツ、東欧との競争の結果技術経営革新が進み競争力のある数としては、日本の 4 分の一の企業数生き残ったためと考えられます。

現状の日本との違いは、統合により 50%が 50 人から 200 人の企業、過当競争が少なく仕事量の安定化により鋳造技術をサイエンスと考え基礎研究、職人の技術とさ

れてきたものを数値化する、客先のニーズに対し、提案型の営業活動が可能になり戦略的に経営を考えられるなどのことが、日本のほとんどを占める 30 人以下の企業には、人、物、金の面で余裕がなくなってきたと考えます。創業者の父の最も重きを置いていたことは、大変な仕事をしている社員は、定年まで安定して働け、引退後は、自分の家を持てるような会社にすることが理想でした。現状では、グローバル化によるコスト競争、生き残るため海外研修生、派遣社員を多用しコストを限りなく下げていく後ろ向きへの対応では、将来はありません。

これからの世界の動きを考えますと、小企業であっても、技術革新、経営革新を本格的に行いお客様のニーズ、進んでいく方向を早く察知し戦略的に経営できる会社システムが必要だと思います。以前客先の大手企業のトップの方に経営の考え方をお伺いした時、その方もお父様が中小企業を経営されていたようで、これからは、中小企業といえども中期、長期を考えた経営計画をきちっと考え経営分析、キャッシュフローを考えた経営をしっかりとやれない会社は生き残れない。大手企業と小企業の違いは、処理する情報量が 1000 倍、10000 倍違うだけでやることは同じだとお教えいただき、この 2 年間その準備を進め、まだまだ幼稚園レベルの体制でも現状の経済状況になって以前と比較すると格段に現状、問題の洗い出し、解決方法をどうするかとの方針が比較にならないほど明確になりつつあります。

ここで少し弊社の宣伝をさせていただきます。弊社は、多くの親会社から仕事が集まるブランドとして有名な川口から銚子に移転し、専属の営業マンもいない状況で、私がたまに営業に各先に伺い仕事をいただく為には、他社で出来ない製品、材質で必要とされているものはありませんか、で売り込みをするしかなく技術革新は必然的に進み客先から世界でトップクラスの性能を出しているドイツの材料と同じ性能の材料を作ってほしいとの依頼で、開発した材料のおかげで数年後経営危機に至った時、木村プログレス工業株式会社様を通し住友金属様、新日本製鐵様の重要部品をほぼ独占に近く受注でき、他お客先を含め現状売り上げの 60%はオンリーワン商品で生き残ることができました。現在は、私も含め 6 名{工学博士 2 名}を抱える試験研究センターを作ることができ基礎研究を含め新しい材料開発を進めております。

現在の 40 人に人員のほとんどは地元近隣で、社員、会社を守るためには 3Kの典型的な仕事の為仕事内容を理論的、数値化し管理することに不慣れで抵抗がありますが、今後教育訓練により社員の底上げをすることにより一層の技術革新、経営革新を進められる小さな企業を目指しております。

——ニコニコ——

掘 猛君

パターゴルフ、観月会記念優勝できました。

宮内博君

ガバナー月信 13 号発刊で私の役割も終わりました。ミスが多くあまり納得の行く仕事は出来ませんでしたが、皆様の協力で無事終わりました。ありがとうございました。ちなみに 13 号の写真は石井さんの撮影です。ありがとうございました。

澤井博君

観月会パターゴルフ準優勝でした。

米山奨学金交付

申炫宣氏



ポリオ・プラス

ポリオ、ご年配の方には「小児まひ」といった方がわかりやすいかもしれませんが、かつて、日本でも大流行をしたことがあります。ポリオウィルスは手や足などにまひを起こさせることがあります。肺の筋肉がまひすると、呼吸ができなくなって死に至ることもありますし、足がまひして歩けなくなることもある恐ろしい病気です。

ポリオ撲滅に向けて始動

1979 年 9 月、国際ロータリーは、フィリピンで、生後 3 か月から 36 か月の子ども約 600 万人に対して、5 か年計画のポリオ免疫活動を始めました。これが、

ロータリーがポリオ撲滅に取り組んだ第一歩です。

1985 年、国際ロータリーでは、ロータリー創始 80 周年に当たって、「ポリオ・プラス計画」を発表。日本国内では、募金総額 40 億円を最終目標として、1986 年 7 月から、5 年計画のポリオ・プラスの募金キャンペーンが始まりました。日本中のロータリアンの積極的に取り組み、このキャンペーンが展開されていた 1986 年 7 月から 1991 年 6 月までの 5 年間で、目標額をはるかに超える約 49 億円の寄付金を集めることができました。

国際ロータリーでは、1989 年 6 月までの 3 年間で、キャンペーン期間としていましたが、この間で米貨 2 億 4,700 万ドル（約 270 億円）を集めました。これは目標額の 2 倍に相当します。

前回の例会(10/4)報告

点 鐘 木村 貞夫 会長

出席報告

会員総数	36 名	出席規定除外数	9 名
出席者	28 名	出席率	77.78 %
9月20日		確定出席率	79.41 %

来訪ロータリアン なし

欠席者 8名

メイクアップ

狩野君	(10/3 千葉科学大学RAC)
平野君	(10/7 旭RC) (10/10G補佐会議)

スモールコインBOX	小 計 ￥ 2,400-
	累計 ￥ 28,540-
ニコニコBOX	小 計 ￥ 25,600-
	累計 ￥160,600-

銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789
メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室
会長 木村 貞夫 副会長 石上 明宏 幹事 黒田 幸一
クラブ広報・会報委員会 石井 哲也・川津 光雄・杉浦 武
表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古 帳 庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦（古帳庵 古帳女）が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福（円福）寺に現存する。